

昭和 42 年（1967）

どんな年？	・高度経済成長真っ盛り。都心のビルは高くなり、主要道路はクルマで埋まった。いちばんの変化は、街が明るくなったこと。ツイギーが来日してミニスカートが大流行、男性用化粧品も生まれた。昭和元禄時代の幕開け。
主な出来事	・東京都知事・美濃部亮吉誕生（初の革新都知事）。 ・2.11 初の「建国記念日」 ・吉田元首相死去（戦後初の国葬） ・日米共同声明「非核三原則」を確認。 ・ヨーロッパ共同体（EC）発足。 ・小笠原諸島返還決定 ・東南アジア諸国連合（ASEAN）結成。
世相・流行	フーテン族 ヒッピー 世界は二人のために ツーカー族 サユリスト アングラ アナーキスト ボイン ハプニング 大きいことはいいことだ
話題の本	頭の体操 華岡青洲の妻 英単語記憶術 姓名判断 捨てて勝つ 徳川の夫人たち 道をひらく まぼろしの邪馬台国
人気映画	日本のいちばん長い日 あゝ同期の桜 座頭市血煙り街道 上意討ち 人間蒸発 乱れ雲 華岡青洲の妻 伊豆の踊り子
はやり歌	小指の思い出 夜霧よ今夜も有難う 君こそわが命 新宿ブルース ブルー・シャトウ 世界は二人のために 知りたくないの 小樽のひとよ 帰ってきたヨッパライ 銀色の道 花はおそかった 霧の摩周湖
賃金	大卒初任給：25584 円
物価	たばこ（ゴールデンバット）30 円、新聞購読月 580 円 はがき 7 円 ビール 120 円 映画封切館 500 円 国鉄初乗り 20 円 ラーメン 100 円 理髪 420 円
来る人	清原和博 緒形直人 松岡修造 織田裕二 小比類巻かほる 三浦知良 坂本冬美 渡辺真理 保坂尚輝 本田美奈子
往く人	山本周五郎（63 歳） 轟夕起子（49 歳） 壺井栄（66 歳） 吉田茂（89 歳） 藤原あき（69 歳）

・丙午（ひのえうま）に生まれた女性は、結婚すると夫を不幸にする・・・という迷信がある、その丙午が明けたこの年は、ベビーラッシュ。一ヶ月に20万人近い赤ちゃんが誕生し、人口が1億を突破した。

高度成長真っ盛り、ひろがる公害、環境汚染

公害関係略年表

水俣病（熊本県水俣市）

56. 5 新日本窒素（チッソ）付属病院が水俣保健所に奇病患者発生を報告（水俣病の公式発見）
59. 7 熊本大学医学部の研究班が「原因物質は有機水銀と確認」と発表
59. 10 工場内の「ネコ400号実験」でアセトアルデヒド廃水から発症を確認（ただしこの事実が明るみに出るのは68. 8）
59. 11 不知火海漁民総決起大会に1700人参加。デモの後、操業中止を申し入れるが拒否され、水俣工場内乱入。警官と衝突し負傷者が多数でる
59. 11 厚生省の食品衛生調査会が「原因は魚介類中の有機水銀化合物」と答申
59. 12 チッソと水俣病患者互助会は県知事が示した調停案に調印（見舞金契約）
63. 2 熊本研究班、工場廃水からメチル水銀を検出。入鹿山且郎教授が「原因は工場廃水であることがほぼ証明された」と発表
68. 9 政府が二つ（熊本と新潟）の水俣病について、「工場内で生成されたメチル水銀化合物が原因」との見解を発表し、公害病と認定する
69. 6 水俣病第1次訴訟提訴（29世帯112人）
71. 7 環境庁発足。担当官庁となる
73. 3 水俣病原告（患者側）勝訴の判決
76. 5 チッソ元社長と元工場長を業務上過失致死罪で起訴
87. 3 水俣病第3次訴訟判決。初めて国と県の賠償責任を認める
88. 2 最高裁でチッソの元社長、工場長の有罪確定
95. 7 村山富市首相が患者に謝罪
96. 5 水俣病訴訟、新潟水俣病訴訟とも和解へ

新潟水俣病（新潟県阿賀野川流域）

65. 5 新潟大学の脳神経外科教授が新潟県衛生部に「原因不明の水銀中毒患者が阿賀野川流域で散発」と報告。公式確認
67. 4 厚生省新潟水銀中毒事件特別研究班が報告書提出
67. 6 患者3家族13人が昭和電工を相手どり提訴（翌年16家族21人、69年9家族15人提訴）
71. 9 新潟水俣病第1次訴訟で原告勝訴の判決

イタイイタイ病（富山県婦中町）

57. 12 富山県医学会で開業医萩野昇医師が「イタイイタイ病の原因は三井金属鉱業神岡鉱業所の廃水」と発表
67. 12 参議院産業公害対策特別委員会に萩野医師が参考人として出席、意見陳述
68. 3 患者と遺族系28人が三井金属鉱業を相手どって提訴
68. 5 厚生省が神通川流域のイタイイタイ病は「三井金属鉱業神岡鉱業所から排出されたカドミウムが原因」との正式見解発表
72. 8 原告（患者側）に勝訴判決

四日市公害（三重県四日市市）

61. 10 四日市市の磯津地区住民にぜんそく発作やのどの異常が急増。「四日市市連合自治会」が工場の設備改善などを求める決議
67. 9 三重県立大学付属塩浜病院に入院中の公害病認定患者9人は塩浜のコンビナート6社を相手どり提訴。共同不法行為責任を問う点、大規模な大気汚染公害の損害賠償という公害裁判になる
72. 7 原告（患者側）の勝訴判決

（表作成 柴田鉄治）